

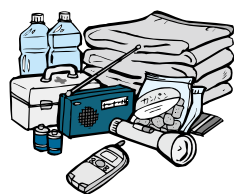
## 一人ひとりができる災害対策を

行政区主催の防災講座が9月1日に上蓬田、11月23日に鶴子で開催されました。近年、頻発している自然災害への備えを身近に捉え、考えるきっかけになることを目的としたものです。

当日は防災士による講話から始まり、炊き出し訓練



鶴子防災講座



や消火訓練を行いました。約2時間の講座でしたが一人ひとりが防災を意識する貴重な時間となりました。



上蓬田防災講座

## 万全な準備を心がけて

消防団の中継送水訓練が秋季全国火災予防運動に合わせて、11月10日にジュピアランドひらた周辺で行われました。

この訓練は、消防活動を迅速、安全、確実に実施するため、ポンプの能力、取扱要領の把握と団員の能力向上を目的に行われました。

訓練では、約120名の消防団員が参加し、国道側の河川からホースをつなぎ、ジュピアランド内で放水を行いました。訓練中は、石川消防署平田分署員から消防ポンプの取り扱い等についての指導があり、団員は真剣な表情で訓練に臨んでいました。

訓練終了後、各消防屯所において消防団機械器具点検が行われました。屯所の整頓状況や配備されている機械器具の設置状況等を点検し、火災・災害への備えを再確認しました。

点検は、蓬田地区、小平地区の2班に分かれて行われ、それぞれの地区で最も優良だった班は、消防出初め式において表彰されます。



点検を受ける第3分団第3班の団員

## 子どもたちに安心・安全な環境を



防犯パトロール

平田村防犯指導隊による防犯パトロールが10月31日、ひらた清風中学校通学路で実施されました。

このパトロールは中学校周辺の夜間における危険個所の確認と帰宅時における生徒達への注意喚起を実施することで犯罪や事故が起きにくくなることを目的としています。

石川地区防犯指導隊、平田村防犯指導隊の遠藤勝さん（小平）、石川警察署平田駐在署の皆さんがひらた清風中学校通学路を歩き、危険個所を確認しながら生徒達へ事故防止などを呼びかけました。





## 地域で考える

### 子どもたちの成長

平田村地域学校保健委員会が11月19日、蓬田小学校で開催されました。

この委員会は、子どもたちの健康問題や健康づくりに関して協議し、健康の保持増進を図ることを目的に毎年開催されています。



鈴木 眞嘉先生

今年度は「メディアが及ぼす健康課題について」をテーマに、公立相馬総合病院の鈴木眞嘉さんを招き、家庭環境や生活習慣

がもたらす子どもの成長への大きな影響などを参考になる講話を頂きました。

その後、保護者代表と教育・保健の各関係者による協議が行われ、現代社会においてはとも身近なメディアについて、児童生徒への関わりせ方や地域としてできることは何かを考え、多くの意見が交わされました。



様々な意見で盛り上がる協議の様子

## 安心して暮らせる村へ 建設業協力会奉仕作業



村内の建設事業者8社で組織する平田建設業協力会が11月13日、道路環境保全の奉仕作業を行いました。

この奉仕作業は、東日本大震災後の平成23年に、村道の被災状況確認と保全を目的に実施され、その後地元住民への感謝と、安全で快適な道路機能維持向上を目的に毎年取り組まれているものです。

役場で行われた出発式では、笠巻正夫会長（有）笠巻開発工業）が「事故等の無いように注意しながら作業を行ってほしい。」と挨拶を述べ、各社がバックホウ等の重機を持ち込み、堆積物の除去や不陸整正作業を実施しました。

## 全世代型デジタル 社会に向けて

「シニア向け はじめてのスマホ・タブレット教室」が10月29日、11月6日、おだいら交流館で開催されました。昨年ひき続き2回目の開催となる今回は2日合わせて13名が参加しました。

当日は、講師の先生の指導のもと、基本操作やインターネット検索、LINE（ライン）などの便利な機能を作しながら学びました。



## エコキャップ回収のご協力について

平田村民憲章推進協議会及び平田村行政区長会で実施しているエコキャップ回収事業について、村民の皆様のご協力により、令和6年11月15日現在で212キロとなりました。世界の多く子どもたちへワクチンを届けるため、皆様の更なるご協力をお願いします。

きれいに洗浄されているペットボトルキャップ（直径28mmのもの）

- ※ペットボトルキャップは必ず水で洗い流してください。汚れがひどいものは、食器用洗剤等で洗浄するなど、必ず汚れを落としてください。
- ※直径28mm（多くのペットボトルに使用されている大きさ）以外のキャップは回収できません。
- ※醤油や料理酒などのペットボトル以外のキャップは回収できません。



役場総務課 ☎55-3111